

森田高総務大臣政務官が情報通信研究機構北陸 StarBED 技術センター等を視察

平成 24 年 1 月 30 日、森田高総務大臣政務官が、石川県能美市の独立行政法人情報通信研究機構（NICT）「北陸 StarBED 技術センター」及び「ホームネットワーク高度実証実験施設」を視察しました。

同センターでは、最初に NICT の宮部博史理事から NICT の概要について説明を受けた後、共同研究を行っている北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）情報科学研究科の篠田陽一教授から研究開発状況について説明を受けました。

同センターは、平成 14 年に「北陸 IT 研究開発支援センター」として開所し、平成 18 年に「北陸リサーチセンター」に組織変更した後、平成 23 年からは高精度のエミュレーションと知識の共有による新世代の ICT 技術の研究開発を総合的に支援する「北陸 StarBED 技術センター」として、民間企業・大学・公的研究機関などの研究者が結集し、戦略的に研究開発を推進しています。

森田政務官は、「当センターは、これから日本が向かう大きな課題解決のための大規模なシミュレーションを行うテストベッドとして、新世代ネットワークの開発に大きく貢献している。」と感想を述べられました。



同センターにおいて、NICT の宮部理事（右から 1 人目）が森田政務官（右から 3 人目）、齊藤一雅北陸総合通信局長（右から 2 人目）に、センターの概要を説明



同センターに隣接するホームネットワーク高度実証実験施設において、JAIST の篠田教授（中央）が森田政務官（右）へ同施設の概要を説明